

令和4年度 提案型大学連携協働事業

障害のある人と共に取り組む防災・減災  
～だれも取り残さないまち・日進をめざす～

2022年12月 愛知学院大学 総合政策学部総合政策学科  
鈴木ゼミ3年生

日進市役所 防災交通課の方にお話を聞き、調べました



30年以内の発生確率70~80%といわれる南海トラフ地震に備えて  
私たちが持っておくべき防災知識

## 避難時の優先順位は？

### 1. 自助



自らを守ることが最優先  
一人一人の健康と安全が確保できなければ、共助・公助ができません

### 2. 共助



家族や近隣住民での助け合い  
大震災の時には救急車・消防車を呼んでもすぐに来ることができません

### 3. 公助



公共の力（消防、自衛隊など）  
自助・共助ができていないと少ない人員では効率よく対応できません

## どれくらいの備蓄が必要？

一人一日3リットル分の水と食料を最低3日分、できれば7日分  
アレルギー対応食や離乳食などは各自で用意を！



## 家族ですべきことは？

「震災がきたらどうするか」を普段から話し合っておく

- ・避難所は？待ち合わせ場所は？
- ・災害伝言ダイヤルに使う電話番号は？



近所に小さな子どもや障がいのある人、高齢者だけで暮らしている人はいない？  
普段から近所の人の様子を気にかけて、いざというときには声をかけあおう

# 日進市役所 地域福祉課でお話をうかがいました



地域福祉課  
地域支援係長  
Nさん

日進市は2035年ごろまで人口が増加していきます。  
高齢者の割合も増加！  
障がい者の割合も、人口増加に比例するように増え  
ると予測されます。



ヘルプマーク  
ヘルプカード  
知っていますか！？

外見からはわかりにくい障がいをもつ人が、援助や声かけを必要としていることを示すマークです



ヘルプマークを持っているのは、  
援助や声かけを必要としている人

- 義足や人工関節を使用している方
- 妊娠初期の方
- 内部障がいや精神障がいの方など

外見ではわかりにくい障がいを持つ人が日進市にも大勢います  
災害が起きたとき、みんなの命と健康を守るため…

- ヘルプマークの意味を知っておこう
- 災害発生時には、助けを必要としている人の存在に気を配ろう

# すくすく園 でお話を聞いてきました！

—障がいのある人と共に取り組む防災・減災～だれも取り残さないまち・日進をめざす—



すくすく園ってどんなところ？

言葉の発達がゆっくり、うまく友達と関われない、体の不自由な子などが通園しています。規則正しい生活の中から、基本的な生活習慣や態度を身に着けます。集団生活へ適応する力を育て、遊びを通して、感覚及び運動機能の発達をうながします。子どもの育ちを親子で学ぶことができます！



すくすく園のスタッフさん



避難訓練はおこなっていますか？

毎月おこなっています！  
毎回、食事時の災害や不審者の侵入など想定を変えながら避難訓練をしています。



この施設を利用しているお子さんやその家族が一般の避難所に避難した場合、どんな点で困ることがありますか？

落ち着くことが難しいためパニックになってしまう可能性があります。  
パーソナルスペースを用意してもらうかすくすく園に来てもらった方が良いでしょう。



落ち着ける場所を確保することで、子どもだけでなく保護者や周囲の人でも安心できる！

# なしの木ホームに行ってきました！



- ①なしの木ホームってどんなところ？
- ②利用者さんが一般の避難場所で困ることはありますか？
- ③防災の対策はしていますか？

- ①障がいを持った人がグループホームで生活したり、カフェを運営したりしています！
- ②大きな集団は苦手。「家族ごとの空間」があると安心できます！
- ③各施設月1回の避難訓練と食料や水の備蓄を行っています！



なしの木ホームのスタッフさん

- ・カフェ施設の利用者に若者が少ない→地域の繋がりをつくるために、みんなに立ち寄ってほしい！
- ・災害時に感じる不安やストレスは、障がいのある人もない人も同じ。でも障がいのために状況が理解できないことや、ストレスが過大になってしまうこともある。  
まずは障がいの特性を知り、理解することが大切！

東日本大震災で福祉避難所を開設した社会福祉法人・石巻祥心会さんに聞きました

# —震災下で障がい者の暮らしと命を守るには—

## 石巻祥心会の紹介

平成3年7月18日法人認可を受け、石巻市を拠点に障がいをもつ方への幅広い支援を提供

## 震災による被害

石巻市全体の死者3553人・行方不明者418人のうち402人(約10%)は障がい者だった

## 震災を経験して困ったこと

救急車が来ない  
薬がない  
被災地のニーズとボランティアのミスマッチ  
(現地の方が説明する負担などを軽くするため、長期間来てくれるボランティアがありがたい)

## 福祉避難所とは

高齢者や障がい者など、一般の避難所生活では支障をきたす要配慮者に対して、特別の配慮がなされた避難所のこと

## 地域のつながりの大切さ

地域のコミュニティの中で暮らす障がい者は、周囲の理解が得られ通常の避難所生活することができる人もいた。その一方で、車中や水没した家で過ごす家族も…

## 避難訓練は過去をさかのぼって！

「さあ今から避難訓練だ！」ではなく、「もし今朝、地震が来ていたら…」など、過去の実際の状況や行動を想定して避難訓練や防災対策をすると◎

## 祥心会の方が伝えたいメッセージ

みんなの障がい者への理解を深めてほしい。  
知っているだけで助かる命がある。

# 知っておいてほしい、いろいろな人・いろいろなニーズ

表立ってわからなくても、災害時に困る人たちがいます

## 知的障がい

- 知的障がいのある人は**判断が苦手**なため手助けが必須です
- わかりやすい短い言葉やジェスチャーを使いましょう
- パニックなっていたら落ち着いた場所に誘導してあげましょう



## 内部障がい

- 心臓や呼吸器、腎臓など外からは見えない**臓器の障害**をもつ人がいます
- 膀胱・直腸機能障害の人には人工肛門や人工膀胱(**オストメイト**)を増設している人がいます
- 通常のトイレではなく専用のトイレが必要です
- 避難生活では医療機器や薬の調達が必須です

## 発達障がい

- 曖昧な表現より**具体的**な指示をしてあげましょう  
(良い例)「〇〇は□□(場所)にあります」 (悪い例)「ここにはない」とだけ言う
- 感受性が強い人には刺激が強い情報(TVなど)はできるだけ控えたり、工夫して優しい表現で伝えるようにしてあげましょう

## 精神障がい

- 一人の空間が欲しい人もいれば誰かと一緒にいる方が安心できる人もいます
- 孤立しないように知人や家族は共に行動してあげましょう
- 強いストレスにより誰もが精神疾患を発症する可能性があります。怪我の対処に加えてストレスの対処についても考えておきましょう

